

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人 宝成会

令和6年度は新型コロナウイルス感染、インフルエンザ感染やノロウイルス感染の感染症の対応がキーポイントとなりました。当施設はコロナウイルス、インフルエンザについて発症者がでましたが大きなクラスターにもならず稼働率にも影響が出ない程度で終わりました。しかしながら加西シニアコミュニティにおいてはクラスターによる稼働率の低下も影響しました。

ご利用者様の面会も人数制限や予約制にまいりましたが、今後はこのような制限も無しにできるよう感染対策の徹底を引続き頑張っていまいります。

今年度の業績は予算比 101%及び昨年実績比 102%の伸びで特養は 95.5%ショート108%とほぼ予算通りになり、特養+ショートで96.7%の稼働率となりました。訪問介護は 103%の伸び、デイサービスはリハビリ等に特化し 113%の伸びとなり昨年度に続き伸びており稼働率も 70.5%になっています。

現在は、感染者の発症はないですがまだまだ予断を許さない状況です。今後も施設一丸となって感染対策に取り組んでいく所存でございます。

加算に関しても積極的に対応しており福祉施設認知症専門ケア加算Ⅰの継続、職員の認知症実践研修も順次受講させております。

今年度から生産性向上加算ⅡからⅠランクアップさせるのと機能訓練士の採用により個別機能訓練加算の算出をまいります。

地域包括ケアシステムは、国、県、市町村も注力しているため当施設も介護予防・日常生活支援総合事業の具体的なサービスの開始等地域に根ざした福祉活動を推進してきました、今年度は引き続きコミュニケーションを取っていききたいと思います。

稼働率も今後より一層意識して将来を見据え安定した運営の基盤作りが重要課題と考えます。

職員につきましては、他業種への転職や業務負担の増加で離職者が増えました。今後は働きやすい環境の業務改善を進めていきたいと考えています。

接遇や言葉使い等においてまだまだ出来ていない状況ですので、職員のキャリア形成を明確にし今後も魅力ある職場作りに改善注力していき、職員の介護技術、介護知識の向上を目指しより質の高い職員の育成を目指していきます。

人材に関しても今後流動的な退職者も出てきますので、人材紹介会社や広告媒体等の活用はもとより、地元地域の人材確保のため自治会連合会へ協力をいただき地域とともに施設運営ができるよう推進していきたいです。

配食サービスは、今年度から食中毒対策として使い捨て容器の採用をし、地域住

民の食事の安定化に貢献しております。また更なる協力や西谷地域に於いては、地域包括ケアを念頭に置き、地域包括支援センターを中心として、高齢者が住み慣れた地域で本人や家族が安心して生活続ける為に地域福祉の拠点施設として今後共、更なる向上を目指していきたいと考えています。

課題

1. 社会福祉法人としての社会貢献

- ・地域高齢化福祉への取組として西谷地域包括支援センターを基盤に活動を拡大
- ・配食サービスの運営
- ・地域会議への積極的参加

2. 利用者様の主体性・選択性の充実

- ・ケアカンファレンスの充実
- ・総合的な自立ケアの取組

3. 施設稼働率の安定と経費等支出の削減で効率の良い施設運営

- ・加算の取得の取組強化
- ・支出見直しによる経費削減
- ・全職員が意識した節約の取組実施

4. 職員のスキルアップへの取組

- ・今年度スローガン、「自信と責任」を基本に頑張ってもらいます。
個々が自信をもって業務に取り組み、介護職である前に社会人と自己責任を厳守することを目標にします。
- ・計画的な研修体制の確立（医療・接遇・認知症・各種専門分野等）
- ・キャリアパスの確立による人事考課の強化と職員レベルの技術・知識の向上

令和 6 年度入所者の状況報告

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

1、定員、実人数

・特養定員	90 名	実人数	89 名
・短期入所定員	10 名	実人数	12 名

2、男女比と年齢構の状況

	～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90～99 歳	100 歳～	合計	平均年齢
男			2 人	11 人	9 人		22 人	86.3 歳
女		1 人	9 人	31 人	26 人		67 人	87.5 歳
計		1 人	11 人	42 人	35 人		89 人	87.1 歳

3、要介護度別の状況

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	平均介護度
人数	9 人	12 人	24 人	29 人	15 人	89 人	3.3

4、入所者の日常生活の状況

①障害老人の日常生活自立度

	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
人数			4 人	12 人	24 人	9 人	32 人	2 人	6 人	89 人

②認知症老人の生活自立度

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	V	合計
人数	1 人	3 人	6 人	21 人	31 人	15 人	2 人		89 人

5、入所、入退院、死亡・退所の記録

①新規入所の記録

②入退院の記録

③死亡・退所の記録

④特養・短期入所 稼働率報告

令和6年度 入退院の記録

(別紙2)

(令和7年3月31日)

氏名	入院	退院	入院	退院	入院	退院
T	4月1日	4月12日	4月25日	5月10日	6月12日	
M	4月2日	4月15日	5月14日	5月27日	6月13日	
D	4月7日	4月22日				
O	4月10日	4月19日	8月16日			
M	4月15日	4月24日	9月3日	9月21日	11月17日	11月28日
	1月31日	2月25日				
F	4月17日	4月23日	7月15日	7月23日	11月29日	12月4日
	12月29日					
A	4月8日	4月26日				
N	4月22日	5月1日				
H	5月12日	6月5日	6月12日			
K	5月23日	6月12日				
I	6月1日	6月8日	10月11日	10月16日	3月27日	
I	6月3日	6月13日				
B	6月22日	6月28日	2月16日	2月18日		
S	6月30日	6月14日				
I	7月1日					
I	7月25日					
K	8月16日	9月5日				
K	8月24日	9月5日	1月15日	2月4日		
O	8月28日	11月1日				
O	9月4日	9月27日	8月22日	9月28日		
I	9月4日	9月14日				
H	9月21日					
T	9月26日	11月26日				
K	10月1日	10月5日	3月24日			
S	10月3日					
N	10月8日	10月15日	10月22日			
I	10月22日	10月24日				
K	10月26日	11月2日				
K	11月4日	11月11日				
N	11月11日	11月30日				
S	11月13日	11月22日				
A	11月27日					
T	12月15日					
T	12月20日					
S	12月26日	1月6日	3月26日			
K	12月30日	1月7日				
T	1月4日	1月20日				
O	2月12日					
T	2月13日	3月13日				
N	2月24日					
N	3月7日	3月14日	3月16日	3月27日		
I	3月25日					
K	3月22日					

令和6年度 死亡・退所の記録

	氏名	退所時年齢	入院	退所・退院	入院	退所・退院	入院	退所・退院	退所理由
1	T	88歳		4月30日					転居
2	T	72歳		5月17日					長期療養必要な為
3	I	77歳		6月5日					死亡
4	M	95歳		6月16日					死亡
5	K	92歳		6月17日					死亡
6	H	85歳		6月25日					長期療養必要な為
7	S	76歳		7月22日					長期療養必要な為
8	I	87歳		7月28日					長期療養必要な為
9	M	88歳		8月7日					死亡
10	T	96歳		8月13日					死亡
11	M	101歳		9月5日					長期療養必要な為
12	O	76歳		9月10日					長期療養必要な為
13	S	94歳		10月4日					死亡
14	H	100歳		10月18日					死亡
15	O	86歳		10月29日					長期療養必要な為
16	D	86歳		11月2日					死亡
17	N	87歳		12月21日					長期療養必要な為
18	A	90歳		12月21日					死亡
19	F	84歳		1月1日					死亡
20	T	96歳		1月8日					長期療養必要な為
21	T	100歳		2月15日					死亡
22	N	84歳		3月13日					長期療養必要な為

令和6年度 新規入所の記録

(別紙1)

	入所	氏名	入所時年齢
1	4月9日	Y	83歳
2	5月13日	K	88歳
3	5月26日	O	85歳
4	6月16日	K	85歳
5	6月28日	K	88歳
6	7月14日	S	93歳
7	7月23日	M	93歳
8	8月2日	M	90歳
9	8月3日	S	93歳
10	8月15日	Y	62歳
11	9月10日	N	87歳
12	9月17日	K	86歳
13	9月17日	K	85歳
14	10月18日	T	96歳
15	11月4日	O	90歳
16	11月19日	H	92歳
17	12月28日	K	71歳
18	1月8日	M	84歳
19	1月17日	N	87歳
20	1月22日	J	80歳
21	3月2日	I	80歳
22	3月21日	I	82歳

令和6年度 特別養護老人ホーム 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
受入れ可能数	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,520	2,790	32,850
在所日数	2,585	2,705	2,588	2,614	2,666	2,560	2,624	2,562	2,693	2,670	2,423	2,693	31,383
稼働率 (%)	95.7%	97.0%	95.9%	93.7%	95.6%	94.8%	94.1%	94.9%	96.5%	95.7%	96.2%	96.5%	95.5%

令和6年度 短期入所生活介護 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
受入れ可能数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	280	310	3,650
在所日数	315	360	307	291	287	310	328	309	319	379	351	356	3,912
稼働率 (%)	105.0%	116.1%	102.3%	93.9%	92.6%	103.3%	105.8%	103.0%	102.9%	122.3%	125.4%	114.8%	107.2%

令和6年度 特養・短期入合計 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
受入れ可能数	3,000	3,100	3,000	3,100	3,100	3,000	3,100	3,000	3,100	3,100	2,800	3,100	36,500
在所日数	2,900	3,065	2,895	2,905	2,953	2,870	2,952	2,871	3,012	3,049	2,774	3,049	35,295
稼働率 (%)	96.7%	98.9%	96.5%	93.7%	95.3%	95.7%	95.2%	95.7%	97.2%	98.4%	99.1%	98.4%	96.7%

令和6年度 特養 稼動実績報告書

	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	上半期合計
稼働率	2585/2700 (95.7%)	2705/2790 (95.9%)	2586/2700 (95.9%)	2614/2790 (93.7%)	2669/2790 (95.7%)	2560/2700 (94.8%)	15718/16470 (95.5%)
入院割合	107/2700 (4.0%)	65/2790 (2.3%)	73/2700 (2.7%)	129/2790 (4.6%)	93/2790 (3.3%)	112/2700 (4.2%)	579/16470 (3.5%)
空床割合	8/2700 (0.3%)	20/2790 (0.7%)	39/2700 (1.4%)	47/2790 (1.7%)	28/2790 (1.0%)	28/2700 (1.0%)	170/16470 (1.1%)
入所者数	1名 (西谷0名)	1名 (西谷0名)	3名 (西谷0名)	2名 (西谷0名)	3名 (西谷1名)	3名 (西谷1名)	13名 (西谷2名)
退所者数	1名 (西谷1名)	0名 (西谷0名)	5名 (西谷3名)	2名 (西谷1名)	2名 (西谷1名)	2名 (西谷1名)	12名 (西谷7名)

	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	下半期合計
稼働率	2624/2790 (94.1%)	2562/2700 (94.9%)	2693/2790 (96.5%)	2670/2790 (95.7%)	2423/2520 (96.2%)	2693/2790 (96.5%)	15665/16380 (95.6%)
入院割合	138/2790 (4.9%)	102/2700 (3.8%)	81/2790 (2.9%)	85/2790 (3.0%)	78/2520 (3.0%)	58/2790 (2.1%)	542/16380 (3.3%)
空床割合	28/2790 (1.0%)	36/2700 (1.3%)	16/2790 (0.6%)	35/2790 (1.3%)	19/2520 (0.8%)	39/2790 (1.4%)	173/16380 (1.1%)
入所者数	1名 (西谷1名)	3名 (西谷1名)	1名 (西谷0名)	3名 (西谷0名)	0名 (西谷0名)	2名 (西谷0名)	10名 (西谷2名)
退所者数	3名 (西谷2名)	1名 (西谷0名)	2名 (西谷0名)	2名 (西谷1名)	2名 (西谷1名)	1名 (西谷0名)	11名 (西谷4名)

	令和6年度合計
稼働率	31383/32850 (95.5%)
入院割合	1121/32850 (3.4%)
空床割合	343/32850 (1.1%)
入所者数	23名 (4名西谷)
退所者数	23名 (11名西谷)

令和5年度合計	令和4年度合計	令和3年度合計	令和2年度合計	R2～R5年度平均
31157/32940 (94.6%)	31096/32850 (94.7%)	31240/32850 (95.1%)	31064/32850 (94.6%)	94.80%
1435/32940 (4.3%)	1256/32850 (3.8%)	1236/32850 (3.8%)	1332/32850 (4.1%)	2.26%
348/32940 (1.1%)	498/32850 (1.5%)	374/32850 (1.1%)	454/32850 (1.3%)	1.25%
29名 (6名西谷)	22名 (8名西谷)	25名 (6名西谷)	28名 (5名西谷)	26.0名
28名 (9名西谷)	22名 (9名西谷)	21名 (7名西谷)	32名 (7名西谷)	25.75名

令和6年度 宝塚市介護サービス相談員 対応実績報告書

1) 令和6年度 対応相談員

- ・横山相談員
- ・小東相談員

2) 訪問日

- ①令和6年4月18日10時30分～※施設内疥癬感染対応に伴いキャンセル
- ②令和6年5月17日10時30分～
- ③令和6年6月8日13時30分～ おやつレクを見学
- ④令和6年7月9日10時30分～施設内コロナ感染対応に伴いキャンセル
- ⑤令和5年8月18日16時00分～夏祭りを見学
- ⑥令和5年9月22日13時30分～敬老会を見学
- ⑦令和5年10月18日13時30分～おやつレクを見学
- ⑧令和5年11月19日10時30分～
- ⑨令和5年12月19日10時30分～鍋行事を見学
- ⑩令和6年1月17日11時30分～バイキングを見学
- ⑪令和6年2月13日10時30分～
- ⑫令和6年3月11日10時00分～

3 その他

フロア内の訪問対応を頂きつつ、毎月のテーマに沿い、意見交換をしておりますが、施設内の環境等についても概ね指摘事項は見られておりません。

令和6年度 ケア会議実施事業報告書

1 ケア会議組織図

1 階各フロア会議

リーダー会議 / 看・介護合同会議

2 階各フロア会議

2 各会議実施内容

① フロア会議

1 階西フロア 10/23

1 階東フロア 10/19

2 階西フロア 4/30、6/20

2 階東フロア 4/26、5/24、6/28、10/22、12/19

*フロア会議ではフロアの業務改善、利用者への対応、発生した事故等について協議行う。

② リーダー会議

*各部署・各委員会からの連絡事項、各フロア会議の報告、業務改善等についての協議を行い、決定事項を各フロアへ報告する。

*実施日 4/26、5/25、6/28、9/27、10/25、12/27、1/24、3/17、3/28

③ 看・介護合同会議

*看護師、介護士が業務について協力体制をとる為に協議を行う。

*利用者様の検討会議。

*毎月第1金曜日、実施。

令和6年度 部門間調整会議実施報告書

1. 出席部門

施設長、総務課、特養（介護・看護・給食）、短期入所、
通所介護、訪問介護、居宅介護支援、地域包括支援センター

2. 会議日程、議事内容

- ・令和6年4月5日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
時間外労働削減、職員採用状況、全体会議、介護報酬改定、新人研修
- ・令和6年5月3日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
時間外労働削減、退職者の入館管理、駐車場不審車両、議事録作成輪番制
- ・令和6年6月7日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
稼働率状況、時間外労働削減、施設の特色、研修動画活用
- ・令和6年7月5日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
過半数代表者の選任、予算比状況、処遇改善支援補助金
- ・令和6年8月2日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
予算比状況、レクリエーション活動、時間外労働削減
- ・令和6年9月6日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
職員健康診断、車両清掃強化、感染対策強化、データ管理、安全運転
- ・令和6年10月4日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
運転マナー、安全運転、人材育成、ICT活用で業務効率化

- ・令和6年11月8日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
夜間巡視マニュアル、実地指導改善内容、ベッドマット入れ替え、
送迎時安全対策、
- ・令和6年12月6日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
予算比状況、残業事前申請、時間外労働削減、働きやすい環境、
夜勤従事者対象全体会議、外部研修への参加
- ・令和7年1月7日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
予算比状況、残業事前申請、施設内ケアプランチェック、令和7年度事業計画、
予算案作成、BCP 訓練、雇用内容整備
- ・令和7年2月7日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
冬期交通機関利用交通費、感染対策、派遣職員採用、準職員採用制度、
加算算定に向けた取り組み
- ・令和7年3月7日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
物品管理、適正な靴、AI 活用、車事故対応、換気管理、人員採用状況、
理事会・評議員会

以上

令和6年度 カンファレンス・モニタリング実施事業報告書

介護支援専門員 橋本 圭史

① カンファレンス 実施件数 191 件

月別数

4月	9件
5月	15件
6月	18件
7月	14件
8月	21件
9月	18件
10月	10件
11月	14件
12月	23件
1月	14件
2月	19件
3月	16件

② モニタリング 実施件数 212 件

月別数

4月	16件
5月	22件
6月	20件
7月	13件
8月	14件
9月	20件
10月	21件
11月	19件
12月	20件
1月	12件
2月	13件
3月	22件

③ 介護保険被保険証更新申請 実施件数 36 件

4 月	1 件
5 月	1 件
6 月	3 件
7 月	4 件
8 月	4 件
9 月	3 件
10 月	1 件
11 月	2 件
12 月	2 件
1 月	6 件
2 月	6 件
3 月	3 件

④ 介護保険被保険者証区分変更 実施件数 0 件

4 月	0 件
5 月	0 件
6 月	0 件
7 月	0 件
8 月	0 件
9 月	0 件
10 月	0 件
11 月	0 件
12 月	0 件
1 月	0 件
2 月	0 件
3 月	0 件

令和6年度特養事業報告書・中長期計画報告書

特養主任代行 山下威則

〈事業報告〉

課題

1、利用者様の生きがい作りの支援

- ・2ヶ月に1回各フロアでおやつレクを実施。

偶数月 西フロア 奇数月 東フロア

(4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、3月)

- ・感染対策に伴い、外出等が実施出来ない為、季節感を感じて頂ける様に花見や紅葉・新緑の季節においては、玄関先へ利用者様を誘導し、花見や外気浴、夏祭りには花火の観覧を実施。

2、経費削減

- ・排泄物品について

各フロアにおいて排泄パターンの見直しを適宜行い、利用者の方に合った適切なパットの使用や適切な排泄介助ができるように排泄介助の一覧表を活用し過剰な購入の削減を実施。

- ・業務体制について

各フロアにてタイムテーブル及び人員配置の見直しを行い、職員が円滑に業務を行えるように適宜調整。体制やタイムテーブルの調整を整え適材適所に必要な人員配置を実施。

3、職員の介護技術の向上、接遇内容の見直しと改善

- ・接遇については、各フロアリーダーより接遇のあり方を職員へ伝えていく。今後の課題としては、スキルアップやキャリアアップの為に外部研修等（リモート含む）への参加を新人職員や中堅職員が行い、フロア会議やリーダー会議、自主勉強会（学びの場）の場でフィードバックを行っていく体制を作っていく。
- ・事故事例については、報告書をもとに評価して検討会議の場を設け、担当フロアの職員を中心に対応について検討している。

今後の課題としては、報告書の記載内容の指導及び評価の見直しを行い、ケアの統一を実施と共有を行う。また、委員会での会議の中で重大事故や再発している事故についての議論を行い、職員一人一人の意識を高めていく。

4、マニュアルの再整備と充実

- ・入浴・服薬・食事介助等全ての介助のマニュアルの見直しと更新。
- ・新人教育マニュアルの見直しと整備を行い各フロア統一する。

〈中長期計画報告〉

1. 業務改善

入浴業務において

入浴時の職員の配置、業務の効率化を軸に利用者様の身体機能に合わせた入浴方法と安全で安心な入浴時間と空間作りの見直しを行っている。

排泄方法とオムツ関連の物品に関して

排泄パターンの更新や身体機能に応じた排泄方法の見直しを適宜行い利用者様に合った方法の確立を行う。また、それに伴う物品を購入し必要な物品購入にてコスト意識を持つように取り組んでいる。

事故事例の報告について

事故防止委員会を中心に事故事例の評価体制を実施。

前年度と同様に事故事例報告書をもとに評価をし、現場の職員が中心になり、相談員、ケアマネ、医務室を含め、検討する場を作っている。今後は、現状の対応の見直し等を職員が積極的に他部署と連携を図れる体制を引き続き作っていく。

2. 研修

今年度も前年度同様、リーダーを対象に認知症実践者研修や認知症リーダー研修への参加が実施できた。研修での知識等を実際のケアへ活かす事ができるように内部での研修（学びの場、フロア会議）でのフィードバックにより他の職員に認知症のケアの指導が行えた。また、以前から課題である中堅職員の専門的知識や介護技術の向上を図れるよう年間の研修スケジュールの作成及びフィードバック体制を引き続き作っていく。その他、必要な研修に関して職員の選定を行い随時受講を行った。

3. 新人教育マニュアルの体制の整備

コミュニケーションツールを活用する事で新人職員とのコミュニケーションを図り、指導方法の統一が出来ている。（不明な点や指導した内容を職員間で共有をする事ができた）しかし、まだまだ不透明な点があり職員の活用方法に温度差がみられることもあるため、活用方法の統一化と具体的な目的

の設定方法を指導して行く。また、教育マニュアルの更新や整備を都度行いマニュアルを整備して統一した教育体制を整える。指導者となる職員の指導や必要に応じて研修の受講により職員のレベル向上に努める。

令和 6 年度 給食課事業報告書（案）

「安心で安全な美味しい食事の提供」をスローガンに、日々の衛生管理を徹底し、委託給食会社との連携を図り、食中毒の予防、安心・安全な食事の提供に努めた。

<目標結果>

1、旬の食材を使用した季節を感じる献立作成

食材高騰による影響も献立の工夫を図りながら、四季を感じる献立作成に努めた。令和 6 年度栄養給与量、食品構成表を別紙に添付する。

2、食中毒予防

HACCP に沿った衛生管理に取り組み、委託給食会社と衛生管理の情報共有に努め、安心・安全な食事提供に努めた。保冷での配食サービスに向けて厨房機器の導入、調理体制を整えた。

3、御利用者様と一緒に楽しめる食事イベントを介護職員と企画し実施した。

令和 6 年度行事食、食事レクレーション実施一覧表を別紙に添付する。

4、栄養マネジメント強化加算、栄養アセスメント加算

管理栄養士 2 名体制で栄養マネジメント強化加算は、低栄養リスクへの早期介入、栄養状態の維持・改善が図れるように多職種連携にて取り組み、令和 6 年度栄養ケア計画作成は、新規 23 件、見直し 357 件実施した。毎日ミールラウンドを実施し、カンファレンスにて食事摂取状況・摂取量・体重経過を多職種にて共有し、お一人おひとりに合った栄養支援を行った。

令和 6 年度デイサービス栄養アセスメント加算は、211 件実施した。低栄養状態のリスク高い御利用者様には、多職種にて栄養支援方法を検討した。

5、経口維持加算

経口維持加算の取り組みを継続し、毎月、多職種にて食事観察・会議を行い、御利用者様の咀嚼・嚥下機能の維持・改善に努めた。適切な嚥下調整食の提供が図れるように知識向上に努め、安全な食事の提供を目指した。

6、病院・施設間の栄養情報の共有

入院時に栄養情報提供書を作成し、入退院時には栄養士同士で栄養情報を共有し、病院・施設間で繋がる食事支援を行った。

令和6年度 栄養給与量実績

栄養所要量

栄養素	施設の栄養基準	1人1日の栄養給与量	充足率
エネルギー	1550kcal	1546kcal	99.7%
たんぱく質	60g	59.7g	99.5%
脂質	42g	41.2g	98.1%
カルシウム	700mg	650mg	92.9%
鉄	9mg	9.3mg	103.3%
ビタミンA	700 μ gRE	685 μ gRE	97.9%
ビタミンB1	1.0mg	1.02mg	102.0%
ビタミンB2	1.2mg	1.11mg	92.5%
ビタミンC	100mg	124mg	124.0%

食品構成 (g/日)

食品群名	穀類	芋類	砂糖類	油脂類	種実類	豆類	魚介類
施設基準	215	50	10	10	2	70	70
栄養実績	195.3	46.3	13.8	11.8	2.1	65.1	66.2
充足率 (%)	90.8	92.6	138.0	118.0	105.0	93.0	94.6

食品群名	獣鶏肉類	卵類	乳類	緑黄色野菜	他の野菜	果実類	海藻類
施設基準	50	30	200	130	170	100	4
栄養実績	47.7	28.4	213.6	128.5	179.6	92	4
充足率 (%)	95.4	94.7	106.8	98.8	105.6	92.0	100.0

令和6年度 特養 食事レクレーション実施一覧表

実施日	実施内容
4月13日	1F西 菓子パンバイキング
4月20日	2F西 ホットケーキパーティ
5月11日	1F東 フルーチェ作り
5月18日	2F東 ケーキデコレーション
6月8日	1F西 フルーチェ作り
6月16日	2F西 フルーチェ あんみつパーティ
8月16日	1F東 パフェ作り
9月20日	1F西 ホットケーキパーティ
9月26日	2F西 フルーツポンチ作り
10月18日	1F東 パフェ作り
10月24日	2F東 パフェ作り
3月14日	1F西 プリンパフェづくり
3月27日	2F西 ホットケーキパーティ

令和6年度 デイサービス 食事レクレーション実施一覧表

月	日	行事名
4月	9日	豆腐ハンバーグとカニクリームコロッケ
	26日	いちご大福作り
5月	16日	抹茶ロールケーキ作り
	22日	大村寿司
6月	15日	パフェ作り
	25日	天ぷら実演
7月	19日	フルーツサンド作り
	24日	梅おろしうどん う巻き実演
8月	1日	かき氷
	27日	白桃ロールケーキ作り
	21日	夏祭り チャーハン、焼きそば実演 かき氷
9月	16日	敬老の日（松茸御飯 天ぷら実演）
	19日	おはぎ作り
10月	5日	ふかし芋会
	31日	ハロウィン かぼちゃとヨーグルトのケーキ
11月	12日	ふかし芋会
	27日	鍋会（おでん）
12月	24日	クリスマスケーキバイキング
	30日	忘年会 鍋会（寄せ鍋）
1月	9日	押し寿司 助六寿司実演
	31日	豚肉と根菜つけ蕎麦 出し巻き卵実演
2月	10日	チャーハン ラーメン 実演
	22日	台湾カステラ
3月	5日	鍋会（寄せ鍋）
	14日	ホワイトデー いちごズッパインクレーゼ
	20日	ぼたもち作り

令和6年度 特養行事食実施一覧表

実施日	イベント名	実施内容
5月5日	子供の日	ちらし寿司、よもぎまんじゅう
7月7日	七夕	天ぷら盛り合わせ、冷やしそうめん
8月18日	夏祭り	たこ焼き、焼きそば、かき氷、わたあめ
9月21日	彼岸	萩御飯
9月22日	敬老祭	松茸御飯、天ぷら、水ようかん
11月15日28日 12月13日19日	鍋を囲む会	よせ鍋
12月25日	クリスマス	チキンライス、ハンバーグ等
12月31日	大晦日	年越しそば
令和7年 1月1日～3日	正月（1～3日）	おせち料理、雑煮、天ぷら、ちらし寿司等
1月17日23日 2月14日20日	バイキング	いなり、巻き寿司、惣菜、デザート等
2月2日	節分	散らし寿司
3月3日	雛祭り	散らし寿司、甘酒、等
毎月1日	月替わり	赤飯、天ぷら

令和6年度 医務室 事業報告書

社会福祉法人 宝成会
特別養護老人ホーム
宝塚シニアコミュニティ 医務室

1. スローガン

「チームでつなぐ ニーズに寄り添う看護」

2. 課題

- ① 利用者様の健康管理、維持に努め、施設生活継続への援助
- ② 感染対策実践の徹底及び実践強化
- ③ 人材の育成を図り業務分散化し、個々の業務のスリム化
- ④ 医療事故の防止。都度検討会議の実施、再発防止に繋げる。
- ⑤ 他施設・地域と交流し連携を図る

3. 業務活動内容

- 1) 嘱託医 週1回 回診：入所者様の状態を観察し、体調変化早期発見
- 2) 各科往診：皮膚科・心療内科 月2回 眼科 月1回（不定期）
- 3) 歯科検診：2回/年 6月・11月に実施
- 4) 耳鼻科検診：1回/年 9月10月に3日間に分け実施
- 5) 入所者検診：7月～9月にかけて実施
- 6) 新型コロナワクチン接種：8回目接種（一部8回目以外の方あり）
12月実施 35名
- 7) インフルエンザ予防接種：10月～11月に実施 接種者 76名
未接種者 14名
- 8) 研修：外部研修（施設部会、地域連携・感染・褥瘡）参加
- 9) その他：時間外勤務削減の為、処置の見直し、リガー業務負担軽減の為
利用者様の状態観察等を共有

4. 評価

利用者様の身体的機能低下や超高齢化が進む中で、介護職員と連携し小さな変化に気づき、ケアにつとめたが入院から退所に繋がるケースが近年増加傾向であった。不定期で感染症の発生から一部クラスター化するケースもあり初期対応の重要性を再認識した。

5. 来年度に向けて

医務室・多職種間でコミュニケーションが図りやすい環境づくりを心掛け利用者様が自分らしい生活を継続できる様に常に問題意識を持って取り組んでいくようにする。

医務室 中期計画表(2022～2024年度) 3年間の実績報告

宝塚シニアコミュニティ 医務室

- ・医療依存度の高い利用者の増加に伴い、生活の場である施設として治療ではなく生活モデルの視点が必要な事を認識し機能低下に伴う障害と共存しながら、生活の質の維持・向上を図っていくことを重要視した。
- ・利用者個々の観察を日々の申し送り等で情報共有することを心がけ、状態変化を共有し医療・看護の視点から観察点を助言し介護職員の視点から意見を聞き、より良いケアが提供できるように努めた。
- ・医療機関からの早期退院が増加しており、他職種と連携を図りながら可能な範囲で施設での早期受け入れを心掛けた。
- ・医療処置等の必要性について都度見直し実施。業務量、時間外労働削減を心がけ、常に業務改善やスリム化を意識する事は出来ていた令和5年度と比較して年間約200時間削減。時間外の削減は継続していき、時間外労働および看護職員の離職率を削減していく。
- ・業務マニュアルは都度最新の業務内容に準じて更新できていない事もあり、都度更新していくようにする。
- ・オンコール体制では受診に繋がったケースもあり、看護、介護が協働し合いながら日常での利用者様の観察を密に行うことを継続する。
- ・常勤看護師を中心に、外部研修に参加(施設部会・地域との交流会・感染・褥瘡関連)し医務室内でフィードバックを心がけた。
- ・夏季・春季にコロナクラスター発生、冬季にはインフルエンザ発生。感染対策委員会と連携しながら、早期に終息できるように個々の意識づけは、出来ていたと思うが、今後も感染拡大防止に向けて、標準予防策を徹底し、長期化を防ぐように努める。
- ・看取り加算導入に於いては、3年間で実施には至らず。現状看取りに近い状態の利用者の対応も経験しており、今後も多職種と情報を共有しスムーズに看取りを導入できるための体制づくりに積極的に取り組んでいく。

令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
マニュアルの整備	マニュアルの整備	マニュアルの整備
マニュアルの更新 見直し	マニュアルの更新 見直し	マニュアルの更新 見直し
業務のスリム化を図る	業務のスリム化を図る	業務のスリム化を図る
加算体制の取れる体制作り(看取り加算)	加算体制の取れる体制作り(看取り加算)	加算体制の取れる体制作り(看取り加算)
感染対策実践の推進	感染対策実践の推進	感染対策実践の推進
医療研修	医療研修	医療研修
内外の研修参加の推進(Web研修)	内外の研修参加の推進(Web研修)	内外の研修参加の推進(Web研修)
自己研鑽の啓発	自己研鑽の啓発	自己研鑽の啓発
数値目標	数値目標	数値目標
入院率5%以下	入院率5%以下	入院率5%以下

令和6年度 医務室事業報告

月別入院日数と入院率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
延べ受入可能数	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,520	2,790	32,850	32,940
延べ未入所空床日数	8	20	39	47	28	28	28	36	16	35	19	39	343	362
延べ所在日数	2,585	2,705	2,588	2,614	2,666	2,560	2,624	2,562	2,693	2,670	2,423	2,681	31,371	31,161
延べ入院日数	107	65	73	129	96	112	138	102	81	85	78	70	1,136	1,417
入院率	4.0%	2.3%	2.7%	4.7%	3.5%	4.2%	5.0%	3.8%	2.9%	3.1%	3.1%	2.5%	3.6%	4.3%

月別通院件数（網掛内は救急車要請件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
第一病院	2	3	6	5	3	3	6	0	1	2	5	3	39	82
宝塚市立病院	9	5	8	8	3	5	6	3	4	2	4	4	61	32
こだま病院	8	5	4	3	7	8	7	9	7	3	3	3	67	60
宝塚病院	1	0	3	0	0	5	0	2	0	1	1	1	14	4
兵庫中央病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
三田市民病院	0	0	0	1	1	1	0	0	1	2	2	0	8	12
恒生病院	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	16
川西市立総合医療センター	1	1	1	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9	18
国保歯科	8	11	15	6	9	5	15	11	9	14	7	5	115	96
国保診療所	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	6	36
その他	6	7	5	5	5	2	8	2	3	4	5	5	57	59
合 計	36	32	43	31	30	30	44	28	25	28	30	21	378	416

月別回診・往診件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
寺林Dr回診	141	123	99	138	97	105	116	100	98	104	110	110	1341	1111
尾口皮膚科	46	81	69	56	73	63	54	64	61	53	60	65	745	565
堀心療内科	86	84	82	81	82	78	76	79	89	87	89	90	1003	1091
柴田眼科	0	16	0	19	0	0	26	19	0	24	0	22	126	118
藤村耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	30	60	0	0	0	0	0	90	90
合 計	273	304	250	294	252	276	332	262	248	268	259	287	3305	2975

月別国保診療所・歯科・口腔ケア訪問人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
	61	65	41	35	57	61	62	32	63	75	33	68	653	738

令和 6 年度 通所介護事業所事業報告書

社会福祉法人 宝成会
宝塚シニアコミュニティ
通所介護事業所

○まとめ

令和 6 年度は「気づきを大切に思いやりのケア」をスローガンとし、1 日平均 22.5 名、稼働率 72%を目標として運営。

令和 6 年度 利用者総数：6952 名／9300 名 稼働日数：310 日

稼働率：74.8% 平均利用人数：22.4 名／30 名

(各月毎のデータは添付資料に記載)

事故件数：14 件 苦情件数：1 件 (転倒 12 件)

事故内容：3 件 (離設 0 件、車の物損 2 件、利用者宅手摺 1 件)

体験利用人数：38 名、新規獲得 25 名

現在の在宅生活が出来ただけ維持できるよう、また出来にくいことなどができるようになり、自立した生活が今後も続けられるように、個々の生活環境や身体機能を把握し、課題を見つけそれにどう対応していくかを各専門職が考え評価し、機能訓練やレクリエーションを通して身体機能・生活機能の向上・維持を図ります。

今後は現行のサービス内容やサービス時間、レクリエーションにとらわれず、新しいことに挑戦し利用者の皆様が楽しく、穏やかな時間を過ごせるように努めてまいります。

今後の課題

1) ご利用者数、ご利用日数の増加

ご利用者数、ご利用日数の増加を図るべく地域包括支援センターや居宅介護支援センターと協力し、利用者様の情報の共有を行う。

(利用者様個々のニーズをしっかりと把握し、進んで利用していただけるように努める)

2) ご利用者様やご家族様に満足して頂けるよう、送迎時間や曜日変更等できる限り希望に沿える様に柔軟な対応を行う。

3) サービス内容の精査

自立支援として機能訓練の充実（個別、パワリハ、呼吸リハ等の集団体操）や新しいレクリエーションの取り入れを図り前向きに来てもらえるように工夫する。

<具体的に>

- ・一日利用に拘らず半日利用も積極的に受け入ていく。（実施中）
- ・各担当が責任持ってレクリエーションや作業の計画を企画しサービス内容の充実を図ります。
- ・下肢筋力や日常生活動作の維持向上という中での機能訓練というだけでなく、心肺機能の問題（加齢や心疾患。肺疾患など）で負荷のかかる機能訓練が難しい利用者様に対して心肺機能の維持向上を目的とした機能訓練を行います。→運動が難しい利用者様への加算の確保（実施中）

<実績>

1) 新規利用者は月平均 2 名の獲得

ご利用者様や職員が新型コロナウイルスに感染した事もありましたが、2 類から 5 類に変わった影響もあるのか、大幅に数字を落とす事もなく、また、他事業所からの受け入れも増えた為、令和 6 年度は目標を大幅に上回る 22.4 名／月を達成できました。今後も、モニタリングを実施、ケアマネージャーへの報告を徹底、他部署との連携等合わせて実施する事、及びご利用時間や曜日変更などへの柔軟な対応ができる事、機能訓練の充実や新しいレクリエーションの取り入れなど行い、満足度の向上を図り、新規利用者様の獲得、既存利用者様の利用回数の増加を図っていきます。

2) 個別機能訓練加算

理学療法士、看護師によりほぼ毎日個別機能訓練 I ロの加算を実施できている。新規ご利用者様については基本全ての利用者様に機能訓練を実施して頂く様勧めている。

3) 地域との交流

コロナウイルス感染予防の為、ボランティアの受け入れ、地域のサロン等への参加はできていなかったが感染対策を徹底し令和 6 年 5 月から、手芸

クラブのボランティアを受け入れて盛り上げています。

○中期3ヵ年計画について

2022年

- ・新規獲得平均 2.0/月は 2.3/月にて達成。
- ・スタッフの補充について、職員3名着任、0名退職、他部署移動 3名
育児休暇 1名
(現在、職員6名(柔道整復師、理学療法士含む)、パート3名)
- ・地域との連携については、現在コロナウイルス感染予防の為地域のボランティア等の受け入れは行っていません。
その他の事業所との連絡、連携については直接事業所に連絡させて頂いたり、お客様との連絡帳を活用したり、また、直接訪問することで関係性を築いています。

2023年

- ・新規獲得平均 2.0/月は 2.0/月にて達成。
引き続き新規獲得平均 2.0/月を目指し、稼働率の安定を図ります。
- ・稼働率 60% 18名/月は稼働率 65.2% 19.6名/月にて達成。

2024年

- ・新規獲得平均 2.0/月は 2.0/月にて達成。
新規獲得平均 2.0/月を維持しつつ、予定と実績の差が少なくなるよう積極的に声掛けをし、稼働率の安定を図ります。
- ・稼働率 63% 19名/月は稼働率 74.8% 22.4名/月にて大幅に上回った為、次年度は稼働率 75% 22.5名/月を目標とする。

以上

令和6年度事業報告書

宝塚シニアコミュニティ
訪問介護事業所

□令和6年度事業計画目標達成状況

1. 勉強会の開催まではできなかったが、個々に意見交換や必要な介助方法等を共有できた。
2. 個人ファイルの見直しを行い、ご利用者の情報等個人情報に気を付けながら共有できているが、マニュアル見直しは、古いものもあり引き続き次年度も見直していく必要あり。
3. ご利用者の残存機能を利用し、自立に向けた介護を心掛けた

【実施状況】（令和7年度3月現在総数）

1. 利用者数

契約者数（要支援・要介護認定者）
80名

2. 月別利用者数

	支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合 計
令和6年4月	20	19	16	8	9	6	78
5月	20	16	16	5	8	6	71
6月	19	16	15	6	8	8	72
7月	18	17	14	5	9	8	71
8月	20	16	15	8	12	7	78
9月	18	16	16	9	12	8	79
10月	18	15	17	9	12	8	79
11月	19	15	16	9	9	8	76
12月	21	20	16	9	10	8	84
令和7年1月	22	17	14	9	11	8	81
2月	21	16	15	11	10	8	81
3月	22	19	13	9	10	7	80

3. サービス利用状況

	生活援助		身体介護		身体生活	
	回数	時間 (H)	回数	時間 (H)	回数	時間 (H)
令和6年 4月	227	222:59:00	596	398:59:00	54	47:45:00
5月	242	211:15:00	492	339:05:00	42	34:45:00

6 月	261	187:15:00	460	316:55:00	32	24:45:00
7 月	247	217:00:00	479	333:50:00	29	22:45
8 月	247	212:30:00	549	393:15:00	48	43:30:00
9 月	265	228:45:00	598	440:20:00	43	37:15:00
10 月	245	208:30:00	614	419:40:00	51	45:15:00
11 月	250	213:45:00	555	372:05:00	51	41:30:00
12 月	238	199:15:00	484	302:50:00	78	67:00:00
令和 6 年 1 月	182	187:05:00	492	298:10:00	82	68:00:00
2 月	179	152:15:00	544	321:40:00	65	61:00:00
3 月	228	200:49:00	536	332:10:00	85	87:00:00

	予防訪問介護		通院乗降加算
	回	時間 (H)	回
令和 6 年 4 月	108	102 : 72	0
5 月	106	101 : 45	0
6 月	94	88 : 25	0
7 月	101	96 : 03	0
8 月	117	100 : 00	0
9 月	90	82 : 31	0
10 月	93	86 : 03	0
11 月	118	113 : 00	0
12 月	124	174 : 00	0
令和 7 年 1 月	107	95 : 30	0
2 月	109	92 : 30	0
3 月	116	97 : 30	0

【利用状況】 R7. 3. 31 実績、計 80 名

1. サービス別利用者数

身体介護サービスのみ	30 名
生活援助サービスのみ	25 名
身体生活援助	9 名
予防訪問介護	20 名

2. 利用者住居形態

独居	39 名
高齢者世帯	22 名
同居世帯	8 名
日中独居	2 名

3. 利用回数

1 回/週	29 名
2 回/週	19 名
3 回/週	11 名
4 回/週 (1 日 2 回含)	1 名
5 回/週 (1 日 2 回含)	8 名
6 回/週 (1 日 2 回含)	3 名
7 回/週	6 名
不定期	1 名

4. サービス利用状況

	回 数	時 間
身体介護	626 回	382 : 36
生活介護	193 回	167 : 40
身体生活	85 回	87 : 00
予防訪問介護	116 回	97 : 30
計	1020 回	734 : 06

以上

令和 6 年度 配食サービス事業報告書

宝塚シニアコミュニティ
配食サービス

- ・ 令和 6 年度 目標達成状況
 - ・ 安全運転を心がけ、まごころを込めた配達を行った。
 - ・ 配達時には元気な顔を拝見して、様子の変化などを感じた際は、関係機関に繋ぎ対応を図った。
 - ・ 不在時には緊急連絡先と連携し、安否確認の徹底を図った。
 - ・ 要望やニーズに応え、配達時間や配達方法の調整を行い、利用を継続しやすいサービスを目指した。
 - ・ 食材高騰による影響も献立を工夫しながら、旬の食材を取り入れた季節感ある献立で丁寧な盛り付けを心がけ、バランスが取れた食事の提供を目指した。
 - ・ アレルギーや食べやすい食事形態への対応を実施した。
 - ・ 隔月配食委員会では配達員と情報を共有して統一されたサービスを実施した。
- ・ 月別配食支援数 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月（総食数 7482 食）

年 月	昼食	夕食	合計
令和 6 年 4 月	254	400	654
5 月	255	407	662
6 月	259	350	609
7 月	286	333	619
8 月	262	392	654
9 月	236	418	654
10 月	227	416	643
11 月	196	406	602
12 月	216	379	595
令和 7 年 1 月	201	364	565
2 月	183	391	574
3 月	200	451	651

令和 6 年度 介護タクシー事業報告書

訪問介護事業所介護タクシー
作成者 伊禮秀晃

1 令和 6 年度事業報告について

交通機関の少ない西谷地域で利用者の自立した日常生活が送れるようにサービスを提供できています。また比較的低い介護度の利用者様が多い為、移送中に状態が急変することもなく、道路交通法を遵守し安全にサービス提供を行っております。介護タクシーの利用目的は通院が 89%、他は買い物や外出等になっております。今年度は、定期受診のお客様が増加した為、売上が 189,110 円増額となっております。

2 年間実績

輸送回数 111 回 (前年 63 回／前年比 +48 回)

4 月～3 月売り上げ 337,650 円 (前年 148,540 円／前年比 +189,110 円)

3 今後の課題と対策

定期的な受診のお客様を確保し、安定した売り上げを確保すること。令和 6 年度は特養利用者のご自宅へ外出する機会を持つことができ、利用者様の生きがいに繋げることができました。また同様のお客様が増えるように介護タクシー用の情報提供を行ってきます。また運転手 1 名が高齢の為、事業継続の為にも新しい運転手の採用が必要です。

4 定期利用のお客様

4 名 自宅から病院への通院 (頻度 2～3 ヶ月に 1 回程度)

1 名 施設から自宅への外出 (頻度 2～3 ヶ月に 1 回程度)

5 令和 5 年度実績と今後の数値目標について

	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画①	令和 6 年度 実績②	令和 6 年度 差異②-①	令和 7 年度	令和 8 年度
運送 回数	42	50	111	+61	90	95
営業 収入	¥148,540	¥160,000	¥336,650	-¥176,650	¥280,000	¥300,000

*令和 6 年度、令和 7 年度は目標数値です。

以上

令和 6 年度 居宅介護支援事業所事業報告書

社会福祉法人 宝成会
特別養護老人ホーム
宝塚シニアコミュニティ
居宅介護支援事業所

1. 令和 6 年事業計画課題について

①各市各地域の情報収集に努めた。

- ・各包括支援センターへの定期的な連絡と訪問を行った。
- ・宝塚市の事業者協会事業に参加した。
- ・週に 1 回、事業所内会議の開催による情報の共有やケアマネジメントの質の向上を行った。

②利用者の置かれている状況理解のために「情報を収集・統合・分析」に努めた。

- ・サービス担当者会議を適切におこない事業者間の連携を図った。
- ・毎月の自宅訪問を行い、評価を行った。

③法令を順守し、個人情報の管理・利用は適切に行った。

④主治医、訪問看護事業所、入院医療機関、調剤薬局等との連携を図り、入院時の情報提供が行った。※入退院時連携加算は、利用者数年間推移表あり。

⑤苦情件数は 0 であった。

⑥介護支援専門員としての資質の向上に努め、各自積極的に研修に参加し、情報・知識の習得に努めた。

- ・研修 宝塚市介護保険事業者部会（年 3 回）・居宅介護支援事業者部会（年 6 回）

※年間研修計画及び実施表あり。

厚生労働省、兵庫県、日本介護支援専門員協会の HP からの情報、行政からの情報を事業所内で共有した。

⑦ 健全な事業所運営を行い事業所減算に該当しなかった。

- ・各利用者個人ファイルに、自主点検確認票を挟み、各自で毎月書類不備有無の確認を行い、さらに、定期的に居宅会議にて内部チェックを行った。

⑧ 特定事業所加算Ⅱの継続を行うにあたり、週に 1 回以上、事業所内会議、内外の研修を計画、参加した。

⑨ 認定調査の委託事業を開始し、滞りなくおこなうことができた。※実績表添付あり。

令和 6 年度目標給付管理件数 目標給付管理件数 190 件→結果 180 件

- ・要支援給付管理件数 40 件/月→結果 35 件/月
- ・要介護給付管理件数 150 件→結果 145 件/月

※実績表添付あり。

利用者確保による数値目標の達成はできなかった。常勤換算 0.8 の職員が 10 月末に退職と常勤換職員が入職した。令和 7 年度は、常勤 4 名と非常勤 2 名でのスタートとなった。

2. 中期（3 ヵ年）の（2022 年、2023 年、2024 年）給付管理件数

	要介護	要支援	合計
2022 年（令和 4 年）	147	36	183（常勤換算 5.4）
2023 年（令和 5 年）	135	31	166（ 〃 4.8）
2024 年（令和 6 年）	145	35	180（ 〃 5.3）

令和6年度 年間研修計画 及び 実施

【全体研修会議】

宝塚シニアコミュニティ居宅介護支援事業所

(宝塚シニアコミュニティ内プロジェクト企画による研修)

(目的) ・法人理念・施設理念・各部署事業計画を共有する。

予定	実施日	研修内容	講師	参加者
6月	1012.15.17	事業計画・法人理念・規則について 身体拘束について	繁田施設長	鈴木・緑谷・田中・森本・仲川

【介護支援専門員研修】

(目的)

感染症や災害が発生した場合であっても、必要なサービスが継続的に提案提供できる。
地域の中で尊厳ある自立した生活を継続できるよう、課題を抽出し、具体策の提案ができる。
医療・保健・福祉の知識をより深く習得し、ケアマネジメントの質を向上する。
研修を通して、介護支援専門員の横のつながりを深める。

研修内容	研修名	研修開催年月日	主催・場所	参加者	研修の内外区別	備考
・多職種との連携 ・多職種との連携他法人居宅との共同事例検討 ・介護保険制度に関する研修	居宅事業所内BPCについて	4/22 13:30~16:30	宝塚市役所4階大会議室	鈴木・緑谷・田中・森本 仲川	外部	実施
	施設内新人研修	5/24 10:00~10:45	居宅事業所内	緑谷・仲川・鈴木・田中・森本	内部	実施
	主任介護支援専門員連絡協議会「スーパービジョン面接の目的と手順」	5/17 10:00~16:30	シニア会議室	森本	内部	実施
	主任介護支援専門員連絡協議会「スーパービジョン面接の目的と手順」	5/28 14:30~16:00	宝塚市役所第二庁舎	鈴木	外部	・実施
	身体拘束廃止に関する指針について	5/16 13:00~16:00	宝塚市役所第二庁舎	鈴木	外部	・実施
	高齢者虐待防止のための指針について	6/10 10:35~10:40	シニア会議室	田中・緑谷・鈴木・仲川	内部	実施
	R6年度第7地区第1回地域生活支援会議	6/10 10:40~10:45	シニア会議室	田中・緑谷・鈴木・仲川	内部	実施
	R6年度第7地区第1回地域生活支援会議	6/13 13:30~15:30	西谷夢プラザ	仲川	外部	実施
	第2回ケアプラン研修 ファシリテーター	7/26 13:30~15:15	宝塚市役所第二庁舎	鈴木	外部	・実施
	安全運転管理者研修	8/21 9:35~16:45	宝塚市立文化施設ソリオホール	田中	外部	実施
・感染症や災害対策に関する研修 ・ケアマネジメントの質の向上に関する研修	宝塚市社会福祉法人連絡協議会 募金の取り組み部会 防災研修	7/30 13:30~15:00	総合福祉センター201.202会議室	田中	外部	実施
	障害福祉サービスとの連携～切れ目のない支援を目指して～	8/18 13:30~15:30	宝塚市役所4階大会議室	森本	外部	実施
	主任ケアマネスキルアップ中級研修	8/23 13:30~15:30	宝塚市役所4階大会議室	緑谷・仲川	外部	実施
	R6年度7地区薬剤師・多職種連携 地域ケア会議	9/17 14:00~17:00	宝塚市役所5階大会議室	鈴木	外部	実施
	第3回 宝塚市ケアプラン研修	9/18 14:00~	オンライン	仲川	外部	実施
	主任ケアマネスーパービジョン中級研修	9/24 13:30~15:15	宝塚市役所 第2庁舎会議室	森本	外部	実施
	令和6年度宝塚市東消防署定期査察	9/17 14:00~17:00	宝塚市役所第2庁舎B会議室	鈴木	外部	実施
	主任ケアマネスーパービジョン中級研修	10/11 13:30~16:30	宝塚市役所4階大会議室	緑谷・仲川・鈴木・田中・森本	外部	実施
	セルフケア研修	10/24 13:30~14:20	シニア 全館	田中	外部	実施
	第5回介護支援専門員全体研修	10/21 14:00~17:00	宝塚市役所第2庁舎B会議室	鈴木	外部	実施
・虐待の関する研修 ・終末期ケアに関する研修	宝塚市介護認定S調査員研修	11/15 13:15~16:00	宝塚市立中央公民館	鈴木	外部	実施
	第5回介護支援専門員全体研修	12/5 13:30~15:00	シニアB1会議室	緑谷 森本 中川	外部	実施
	宝塚市介護認定S調査員研修	3/6 14:00~16:00	宝塚市役所4階大会議室	鈴木 仲川 森本	外部	実施
		3/4 10:00~11:30	ZOOM	田中	外部	実施

氏名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
鈴木	要介護者	31	31	30	29	29	28	20	30	30	31	30	34
	要支援者	6	6	6	8	9	10	9	9	8	8	9	97
	人数×0.5	3.0	3.0	3.0	4.0	4.5	5.0	4.5	4.5	4.0	4.0	4.5	48.5
	認定調査	0	3	2	0	2	1	0	0	2	5	0	2
	人数×0.5	0.0	1.5	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	0.0	1.0	2.5	0.0	1.0
緑谷	要介護者	30	24	29	29	32	30	33	30	30	35	36	337
	要支援者	6	6	5	5	6	6	6	7	7	8	8	79
	人数×0.5	3.0	3.0	2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	3.5	3.5	4.0	4.0	39.5
	認定調査	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	2
	人数×0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0
田中	要介護者	32	33	33	35	36	35	34	34	37	34	33	351
	要支援者	9	7	7	7	7	8	8	8	8	9	9	94
	人数×0.5	4.5	3.5	3.5	3.5	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.5	4.5	47.0
	認定調査	2	2	3	1	1	0	1	1	1	1	2	0
	人数×0.5	1.0	1.0	1.5	0.5	0.5	0.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	0.0
森本	要介護者	24	22	20	25	25	23	28	31	30	25	24	241
	要支援者	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	4	40
	人数×0.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	2.0	20.0
	認定調査		3	3	2	1	2	1	2	1	4	1	1
	人数×0.5	0.0	1.5	1.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	2.0	0.5	1.0
仲川	要介護者	20	19	22	19	21	20	21	19	16	15	13	167
	要支援者	8	8	9	10	11	10	11	11	12	11	10	112
	人数×0.5	4.0	4.0	4.5	5.0	5.5	5.0	5.5	5.5	6.0	5.5	5.0	57.0
	認定調査	6	8	5	4	3	6	9	2	3	6	4	0
	人数×0.5	3.0	4.0	2.5	2.0	1.5	3.0	4.5	1.0	1.5	3.0	2.0	10.0
大谷	要介護者							3	5	7	10	7	32
	要支援者							0	0	0	0	1	1
	人数×0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5
	認定調査							1	5	6	1	5	1
	人数×0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	2.5	3.0	0.5	2.5	1.5

利用者数年間推移 (介護度別)

期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	単位数	金額
介護度	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
要介護1	62	62	62	64	67	58	63	60	63	68	69	66	764	1053	8,044,920
要介護2	38	37	40	42	41	42	45	47	47	42	41	50	512	1053	5,391,360
要介護3	24	24	24	21	25	28	24	23	21	21	21	22	278	1366	3,797,480
要介護4	11	13	9	10	11	13	12	10	10	9	14	12	134	1366	1,830,440
要介護5	3	3	3	4	4	7	5	4	7	6	6	6	58	1366	792,280
介護合計	138	139	138	141	148	148	149	144	148	146	151	156	1746		19,856,480
支援1	19	19	19	19	19	20	20	21	21	18	17	17	229		
支援2	14	13	12	13	16	16	17	17	18	18	17	21	192		
支援合計	33	32	31	32	35	36	37	38	39	36	34	38	421		
総合計	171	171	169	173	183	184	186	182	187	182	185	194	2167		
加 算															
入院Ⅰ	3	0	4	1	0	0	1	2	0	0	1	2	14	200	28,000
入院Ⅱ	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	5	100	5,000
退院Ⅰイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	450	0
退院Ⅰロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	600	0
新規	7	7	6	10	5	7	11	4	7	9	5	7	85	300	255,000
支援より	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	300	9,000
2段階変更	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3	300	9,000
2ヵ月サービス無	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	300	6,000
サービス担当者会議	28	33	39	43	33	31	35	30	44	47	33	54	450		

令和6年度 地域包括支援センター別 予防利用者数年間推移

事業所名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
西谷地域包括支援センター	要支援1	15	15	14	14	15	16	16	16	15	14	13	14		177
	要支援2	5	4	4	5	6	6	7	7	8	9	9	10		80
	合計	20	19	18	19	21	22	23	23	23	23	22	24	0	257
	備考														新規 0 終了 0
花屋敷地域包括支援センター	要支援1	3	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	2		97
	要支援2	5	5	4	4	5	7	7	7	6	7	6	7		70
	合計	8	8	8	8	8	10	10	10	9	10	9	9		107
	備考														新規 0 終了 0
長尾地域包括支援センター	要支援1								1	2	1	2	3		9
	要支援2								0	1	1	1	1		4
	合計								1	3	2	3	4		13
	備考														新規 0 終了 0
本多門あんしんすこやかセンター	要支援1					0									0
	要支援2					1									1
	合計					1									1
	備考														新規 0 終了 0
清陵中学	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	要支援2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	3		23
	合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	3		23
	備考														新規 0 終了 0
猪名川中学	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		12
	要支援2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1		17
	合計	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2		29
	備考														新規 0 終了 0
事業所合計	要支援1	19	19	19	19	19	20	20	21	21	18	17	17	0	229
	要支援2	14	13	12	13	16	16	17	17	18	18	17	21	0	192
	合計	33	32	31	32	35	36	37	38	39	36	34	38	0	421
	備考	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0

令和6年度 西谷地域包括支援センター事業報告書

西谷地域包括支援センター

1 令和6年度の重点課題

高齢者の介護予防や地域活動の活性化を推進するために、楽しみや生きがい、役割を持ちながら地域活動への参加を促していく。高齢者の社会参加が介護予防・重度化防止に効果的であると国から示されていることから、健康な時から地域で活動する機会を増やせるように幅広い世代に対して啓発活動に取り組む。

世代を問わず地域住民の諸問題に対応するために、制度や分野の枠を超えて、また、制度としての支援だけではなく、色々なつながりの中で、お互いにささえあえるような関係の構築の支援を目指す。

2 活動状況と評価

地域の会議へ積極的に参加して地域の住民・民生委員と情報交換を行い良好な関係を維持している。また、医療機関、薬局、障碍、司法等との連携についてもお互いに相談しやすい環境となっているので、高齢者の困りごととして色々な世代の家族の相談も増えており、課題の解決に向けて多分野と協働している。

地域からの講座依頼も増えており、レクリエーションインストラクターや理学療法士へ講師依頼を行い、住民自らが声を掛け合って参加につながっている。

引き続き地域の専門職や、社会福祉法人等とも連携し、地域包括ケアシステム拡充に向けた取り組みを進めたいと考えている。

今後も啓発活動と多職種連携を推進、維持していく予定である。

3 活動実績

1) 地域におけるネットワークの構築

- ・西谷地域の会議体への参加
民生児童委員協議会定例会（月1回）、まち協福祉部会8回、
まち協役員会4回、にしたにささえあい会議1回（打合せ2回）
- ・社協地区センター、障碍相談支援事業所との連絡会（月1回）
- ・地域生活支援会議3回（打合せ・振り返り10回）
- ・宝塚市薬剤師会との地域ケア会議2回（打合せ2回）

2) サロン・いきいき百歳体操など集い場・介護予防の支援（講師含む）

- ・ミニデイ参加3回
- ・いきいき百歳体操支援7回
- ・健康アップ教室1回
- ・自立支援型地域ケア会議への事例提供1回
- ・中部老人会健康講座3回
- ・高齢者安全運転教室 1回
- ・公共交通会議参加1回

3) 総合相談支援

- ・総合相談対応数 計 857 件（内新規 55 件）
相談内訳は例年と同じで介護保険サービス利用について、介護保険申請についてが多く、認知症や家族の精神疾患等にかかわる相談、入退院相談、介護予防に関する相談対応も散見された。
- ・権利擁護に関する相談で虐待疑いについては新規の相談は減少した。
- ・出張なんでも相談参加 10 回
- ・医療・介護・障害等他機関よりケース提供、情報共有

4) 認知症施策

- ・認知症に関する講座（認知症サポーター養成講座含む）5 回
- ・オレンジカフェ開催支援 9 回、オレンジカフェ交流会 1 回
- ・キャラバンメイトステップアップ講座（市全体 3 回）

5) 権利擁護支援

- ・高齢者虐待・困難事例への対応
- ・権利擁護について住民への啓発（サロン、民生委員に対して）
- ・法テラスとの連携会議 1 回

6) ケアマネジメント支援

- ・ケアマネジャーからの相談対応
- ・自立支援型地域ケア会議事例提供・提供支援 2 回
- ・地域ケア会議（個別課題）3 回

7) 給付管理実績

包括直接担当 135 件 再委託 418 件

4 中期（3 か年）の実績報告

この 3 か年はコロナウイルス感染の流行と収束に向かった年であった。

職員について、2023 年、2024 年については定着が不安定で、必要な業務は対応できたが、万全の体制ではなかったと猛省している。

連携が構築されている他機関とは関係性が維持できるように定期的に交流の場を設けて情報共有を行った。西谷地域包括支援センター独自で取り組んでいる宝塚市薬剤師会との地域ケア会議も定着しており、西谷地区に協力いただける薬局も複数あり、在宅療養管理指導だけではなく、地域の講座にも講師として参加いただけている。

地域の会議には可能な限り参加させていただき、良好な関係を継続できるように取り組んでいる。地域住民より、地域で暮らす認知症高齢者の方に対して、地域でどこまで支えて行けば良いのか、との声が上がったケースがあった。地域住民、家族の認知症に対する認識不足によるものも一因であると思われる。認知症に対する理解が得られるように今後も啓発や個別の地域ケア会議を開催していく予定である。

また、地域を支えている住民の担い手不足、後継者不足も課題である。今後も地域の担い手を探していき、切れ目がない支援ができる体制づくりを継続していく。

職員については、知識、技術の向上につながるよう自己研鑽に努める。

以上

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ
(短期入所療養介護含む)

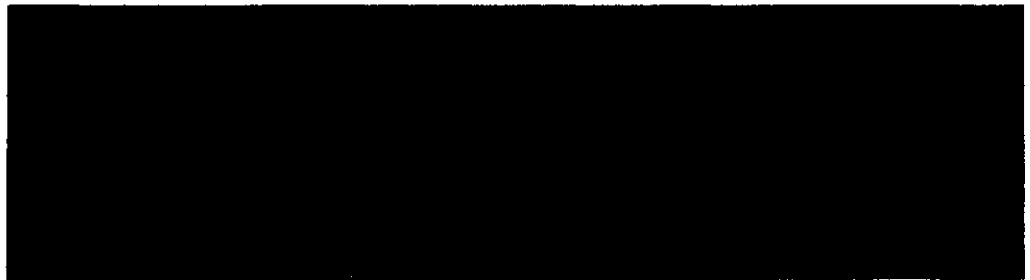
月別延べ人数・売上など

月	利用延べ人数	稼働日数	稼働率	1日当りの人数	売 上	1日当りの売上	前年度売上	前年売上対比
4月	1,455 人	30 日	97.00 %	48.50 人	20,940,000 円	698,000 円	20,711,000 円	101.11 %
5月	1,466 人	31 日	94.58 %	47.29 人	21,002,000 円	677,484 円	21,263,000 円	98.77 %
6月	1,441 人	30 日	96.07 %	48.03 人	20,616,000 円	687,200 円	20,388,000 円	101.12 %
7月	1,489 人	31 日	96.06 %	48.03 人	21,750,000 円	701,613 円	21,201,000 円	102.59 %
8月	1,515 人	31 日	97.74 %	48.87 人	22,469,000 円	724,806 円	21,153,000 円	106.22 %
9月	1,445 人	30 日	96.33 %	48.17 人	21,724,000 円	724,133 円	20,743,000 円	104.73 %
10月	1,436 人	31 日	92.65 %	46.32 人	21,325,000 円	687,903 円	21,269,000 円	100.26 %
11月	1,416 人	30 日	94.40 %	47.20 人	20,903,000 円	696,767 円	20,763,000 円	100.67 %
12月	1,528 人	31 日	98.58 %	49.29 人	22,459,000 円	724,484 円	20,916,000 円	107.38 %
1月	1,486 人	31 日	95.87 %	47.94 人	21,559,000 円	695,452 円	21,094,000 円	102.20 %
2月	1,361 人	28 日	97.21 %	48.61 人	19,622,000 円	700,786 円	19,383,000 円	101.23 %
3月	1,454 人	31 日	93.81 %	46.90 人	21,496,000 円	693,419 円	21,217,000 円	101.31 %
合計	17,492 人	365 日	95.85 %	47.92 人	255,865,000 円	701,000 円	250,101,000 円	102.30 %

令和6年度・前年度令和5年度月別売上対比

← 令和6年度売上 → 前年度令和5年度売上

金額
23,000,000
22,500,000
22,000,000
21,500,000
21,000,000
20,500,000
20,000,000
19,500,000
19,000,000
18,500,000
18,000,000
17,500,000



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

月

委員会名	開催日	協議内容
感染防止対策委員会	令和6年4月25日	ゴールデンウィーク中の感染予防について 各部署感染者報告
	令和6年5月30日	感染症の早期発見について 各部署感染者報告
	令和6年6月26日	6月14日～24日までコロナ感染発生 各部署感染者報告
	令和6年7月30日	大規模感染を経験して今後の課題 各部署感染者報告
	令和6年8月29日	関連施設での発生状況 各部署感染者報告
	令和6年9月26日	インフルエンザワクチンについて 各部署感染者報告
	令和6年10月28日	感染の再拡大について 各部署感染者報告
	令和6年11月28日	感染対策について 各部署感染者報告
	令和6年12月26日	近隣での新型コロナ感染状況について 各部署感染者報告
	令和7年1月30日	施設内感染発生及び対策について 各部署感染者報告
	令和7年2月27日	近隣での新型コロナ感染状況について 各部署感染者報告
	令和7年3月27日	今後の感染予測について 各部署感染者報告
身体拘束廃止委員会	令和6年4月25日	4月の身体拘束者の報告3名 (つなぎ服24時間2名夜間のみ1名)
	令和6年5月30日	5月の身体拘束者の報告3名 (つなぎ服24時間2名夜間のみ1名)
	令和6年6月26日	6月の身体拘束者の報告3名 (つなぎ服24時間2名夜間のみ1名)
	令和6年7月30日	7月の身体拘束者の報告3名 (つなぎ服24時間2名夜間のみ1名)
	令和6年8月29日	8月の身体拘束者の報告3名 (つなぎ服24時間2名夜間のみ1名)
	令和6年9月26日	9月の身体拘束者の報告2名 (ミトン使用2名)
	令和6年10月28日	10月の身体拘束者の報告2名 (ミトン使用2名)
	令和6年11月28日	11月の身体拘束者の報告2名 (つなぎ服24時間4点柵1名 ミトン2名)
	令和6年12月26日	12月の身体拘束者の報告2名 (つなぎ服24時間4点柵1名 ミトン2名)
	令和7年1月30日	12月の身体拘束者の報告2名 (ミトン2名)
	令和7年2月27日	12月の身体拘束者の報告2名 (ミトン2名)
	令和7年3月27日	3月の身体拘束者の報告2名 (ミトン2名)
事故防止委員会	令和6年4月25日	4月の事故報告 事故防止について(職員の熱中症予防)
	令和6年5月30日	5月の事故報告 レクリエーション中の事故予防
	令和6年6月26日	6月の事故報告 職員と利用者の接触事故防止について
	令和6年7月30日	7月の事故報告 感染対応時の事故予防について
	令和6年8月29日	8月の事故報告 熱中症予防について
	令和6年9月26日	9月の事故報告 誤嚥防止について
	令和6年10月28日	10月の事故報告 車の事故予防について
	令和6年11月28日	11月の事故報告 車の事故予防について
	令和6年12月26日	12月の事故報告 車の事故予防について
	令和7年1月30日	1月の事故報告 入所者1名転倒骨折
	令和7年2月27日	2月の事故報告 転倒事故について
	令和7年3月27日	3月の事故報告 事故の軽減について

委員会名	開催日	協議内容
給食委員会	令和6年4月3日	お花見会、お花見弁当、嗜好調査依頼について
	令和6年5月1日	こどもの日(穴子の箱寿司)について
	令和6年6月5日	お茶会、配茶、冷たい麺類、シニア農園について
	令和6年7月3日	コロナ対応、施設の収穫した野菜、新献立配布(ラフト本社考案)について
	令和6年8月7日	夏祭り、朝食のパン、新メニュー(北海道サラダラーメン)について
	令和6年9月4日	敬老会、やかんの虫よけアルミホイルについて
	令和6年10月2日	パンダ焼き、配茶、新メニュー(かぼちゃとヨーグルトの和風ケーキ)について
	令和6年11月6日	おやつ作り(入所)、豊食選択メニュー、直の健康調査依頼(入所)、停電(施設内点検作業)、おやつ提供時間(通所)について
	令和6年12月4日	クリスマス会、クリスマス献立、お取り寄せスイーツ(通所)、おやつのお米茶について
	令和7年1月8日	和菓子バイキング(入所)、食器の棚卸、実演について
	令和7年2月5日	次年度の給食に関する行事予定について、寄せ鍋(通所)について
	令和7年3月5日	備蓄食品(非常食)の見直し、そば打ち(実演)、衛生講習会について
	※行事食の検討(毎月) ※入所・通所の食形態及び特記事項表の配布(毎月)	
事故防止委員会	令和6年4月25日	各部署、先月と今月の出来事について報告
身体拘束廃止・適正化検討委員会	令和6年5月30日	
感染防止委員会	令和6年6月27日	
安全衛生委員会	令和6年7月25日	
虐待及び防止委員会	令和6年8月29日	
部門内調整会議	令和6年9月26日	
	令和6年10月28日	
	令和6年11月28日	
	令和6年12月26日	
	令和7年1月30日	
	令和7年2月27日	
	令和7年3月27日	
栄養カンファレンス	令和6年4月16日	低栄養リスク者における会議 該当者…10名
	令和6年5月21日	該当者…13名
	令和6年6月28日	該当者…16名
	令和6年7月19日	該当者…20名
	令和6年8月19日	該当者…23名
	令和6年9月17日	該当者…23名
	令和6年10月15日	該当者…24名
	令和6年11月19日	該当者…21名
	令和6年12月16日	該当者…22名
	令和7年1月20日	該当者…21名
	令和7年2月17日	該当者…17名
	令和7年3月18日	該当者…16名

令和6年度 苦情受付台帳

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ

NO.	受付日	申入れ者	サービス事業所	申入れ内容	解決・対応
1	令和7年 2月 3日	A様 (長女様)	老 健	「1月31日に退所したが足の爪が1本だけ伸びており自宅では切れなかったので、病院に行ってきました。入所中は切ってもらえないのですか？」	退所前の確認の際に爪切りを実施していたがご本人様はその爪に関しては頑なに拒否されたことを説明、送迎時にお伝えしていなかったことを謝罪。在宅→入所を繰り返し利用される方の為、入所中今後どうしても拒否が強い場合は家族に来所頂き爪切りを実施していくこととなり、了承される。

施設食事基準

加西シニアコミュニティ 令和6年 4月改正

		朝食					間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)					糖尿病食1	糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4		その他
		大盛り	A	B	C	D	A	B	1800kcal	1800kcal	1800kcal	1400kcal	1200kcal	1400kcal	1200kcal	800kcal	800kcal				
栄養成分		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3		糖尿病食4							
単位		朝食		間食食		心臓食(糖尿病第7号)・高血圧食(第4号)		糖尿病食1		糖尿病食2		糖尿病食3</									

※1…米飯80g、軟飯120g、全粥210gになればエネルギー1250kcal、たんぱく質63g、脂質30gになる

※2…料理酒、紅茶などを含む

※3…増粘剤、栄養補助食品、ふりかけなどを含む

※4…ポカリ500ml付加する

○間食食について

※朝食A(下食形)

朝食一膳+みそ汁+わがやジュース+梅干 おやつ一膳

昼食、夕食一膳+主菜(白身魚、卵、豆腐)+汁物+梅干+ポカリ(タのみ) 間食形は、果・ホイル類・漬(芋、野菜類)

※牛乳、乳製品は使用しない

※朝食B(下食形)

朝食一膳+みそ汁+果物(柿・梨・りんご)+梅干

昼食、夕食一膳+主菜(白身魚、卵、豆腐、鶏肉)+汁物+果物 間食形は、果・漬・蜜

おやつ一膳+牛乳(対応) ※牛乳、乳製品は使用しない

○主食の形…米飯、おにぎり(3つ又は、5つ)、軟飯、全粥、ミキサー(全粥) ※原則として、粥、おにぎりは塩辛いであるが別途指示により塩付き可とする。

○副食の形…ふつう 一口大 刻み 極小刻み ミキサー(とろみあり)

○餅食のパンは、週2〜3回であるが、希望により紙餅/パン/毎朝米飯(粥)は可である。

○牛乳が飲めない人の対応…乳糖不耐症以外、一応牛乳をすすめるが、飲めない場合はジョアに変更する。ジョアXの場合一りんごジュース(100%果汁)

○増粘剤…ソフィア(ニュートリン)

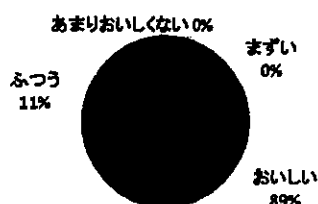
入所 嗜好調査の結果

資料3-1

○食事はおいしいですか？

(人)

おいしい	42
ふつう	5
あまりおいしくない	0
まずい	0

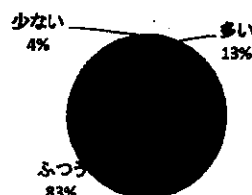


9割の方がおいしいと答えられた。あまりおいしくない、まずいと答えられた方はいなかったため、今後も満足度の高い食事を提供する。

○食事の量はどうか？

(人)

多い	6
ふつう	39
少ない	2

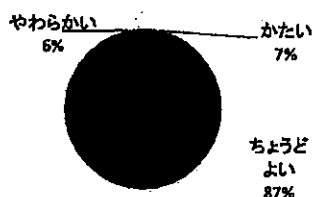


8割の方が丁度の量であった。多いと答えられた方は女性の方であった。本人様の意向も考慮しつつ、低栄養も回避できるよう栄養管理を実施する。

○食事のかたさはどうか？

(人)

かたい	3
ちょうどよい	41
やわらかい	3

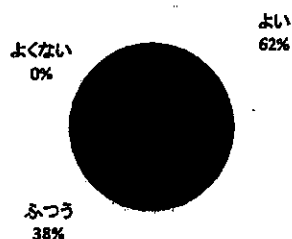


かたいと答えられた方は3名おられた。やわらかいと答えられた方も3名おられ、刻み食を喫食されている方であった。今後も継続する。

○料理の見た目(色彩)は良いですか？

(人)

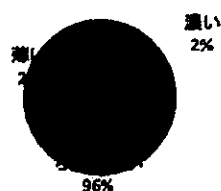
よい	29
ふつう	18
よくない	0



6割の方が良いとの結果であった。見た目が良くないと答えられた方はいなかった。食事形態の刻み、極小刻み、ミキサーは形が残らないため、色彩が良いものは極力分けて盛り付けるなどの工夫を今後も努めていく。

○おかずの味付けはどうか？ (人)

濃い	1
ちょうどよい	45
薄い	1



多くの方がちょうどよいとの結果であった。濃い、薄いと答えられた方は1名ずつおられた。厨房内で味見を実施し、より良いものを提供できるよう努める。

○食事の温度は適切ですか？ (人)

はい	46
いいえ	0
わからない	1



わからないと回答された方は1名おられた。ほぼ全員が適切との結果であった。温冷配膳車の温度設定も良く、提供できている。

令和6年度 加西シニアコミュニティ非常食リスト(50人分)

作成月R7.3

	1日目			2日目			3日目		
	内 容	数量	賞味期限	内 容	数量	賞味期限	内 容	数量	賞味期限
朝食	・尾西食品 アルファ米炊き出しセットおかゆ 50食分	1箱	2027.9.30	・尾西食品 アルファ米炊き出しセットおかゆ 50食分	1箱	2026.4.30	・尾西食品 アルファ米炊き出しセットおかゆ 50食分	1箱	2030.7.31
	・みかん缶詰 固形量1700g 1号缶 (M)	2缶	2026.12.3	・ホトツナサラダ100g×24缶×2ケース	48缶	2027.12.7			
昼食	・井村屋 えいようかん	1/2箱	2027.12.7	・井村屋 えいようかん	1/2箱	2027.12.7	・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2027.7.31
	・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2030.5.31	・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2026.4.30	・美味しい防災食 牛井の具 120g×50袋	1箱	2028.2.28
	・野菜カレー 200g×30袋	2箱	2027.1.23	・やきとり75g×24缶 たれ味 2ケース	48缶	2026.8.17	・けんちん汁 3000g×3缶	1/2箱	2026.7.6
夕食	・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2026.4.30	・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2027.7.31	・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2030.5.31
	・美味しい防災食 肉じゃが 130g×50袋	1箱	2027.4.30	・けんちん汁 3000g×3缶	1/2箱	2026.7.6	・野菜シチュー 200g×30袋	2箱	2028.2.7
その他	・飲料水 2ℓ×6本×15ケース(180ℓ)	90本	2032.6.30	水については、兵庫県食生活改善活動がトラインは1人1日3ℓであるため、3ℓ×50人=150ℓと計算し、2ℓ×6本入り15箱=180ℓ(90本)を非常食とする。					
	・カセットコンロ (保管庫の中段に収納)	6台	—						

※非常食は賞味期限前に献立に取り入れ、補充する場合は、食品内容の検討を行い、補充を行っていく

※研修等で使用したものは数量の前に『* 印』を記載している

※使い捨て食器・箸・スプーン等(使い捨て食器表参照)

※4日目以降について・・・使用可能な場合、常備している食材(米、芋、野菜、冷凍食品)を使用する。また、3日間で残った備蓄食品を使用する。

※入所ベト'数 50床で算定している。

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ

防災訓練関係

年 月 日	参加人数	実 施 内 容
令和6年5月15日	6人	消火訓練 通報連絡訓練 避難誘導訓練 避難器具取扱訓練 応急救護訓練
令和6年11月18日	13人	消火訓練 通報連絡訓練 避難誘導訓練 避難器具取扱訓練 応急救護訓練

防災設備点検

年 月 日	点 検 内 容
令和6年9月11日	自動火災報知設備・スプリンクラー設備・誘導灯設備・消防機関へ通報する火災報知設備・非常警報設備・消火器具
令和7年3月26日	自動火災報知設備・スプリンクラー設備・誘導灯設備・消防機関へ通報する火災報知設備・非常警報設備・消火器具

入退職者等一覧表

【老健】

R6.4～R7.3

加西シニアコミュニティ

1	鈴木 梨紗	R6.7.1		1	大橋 陸郎	R6.4.30				
合計 1名				合計 1名						
1	渡辺 つかさ	R6.4.15		1	渡辺 つかさ	R6.7.31				
2	深田 泰造	R6.5.2		2	小野 安や乃	R7.2.28				
3	沖中 智香	R7.1.17		3	長光 浩子	R7.3.31				
4	立岩 美佳	R7.1.20								
5	岡田 雄二朗	R7.3.6								
6	今井 奈穂	R7.3.10								
合計 6名				合計 3名						

【通所リハビリ】

1	岡前 望	R6.8.1		1	玉田 幸美	R6.5.31				
合計 1名				合計 1名						
1	森下 香純	R6.6.10		1	角谷 あかり	R6.8.31				
				2	増田 明日香	R6.10.31				
合計 1名				合計 2名						

【居宅介護支援事業所】

合計 名				合計 名						
合計 名				合計 名						

令和6年度 通所リハビリテーション 事業報告

令和6年度事業計画課題について

1、感染症対策に関する業務を最優先で実施し、利用者の安心・安全を確保します。

職員、利用者の検温・手指消毒・マスク着用等を実施しました。

利用中にコロナ陽性になる利用者も多く見られ、感染を完全に防ぐことは困難な一年でした。

引き続き感染対策を行い、少しでも利用者が安心・安全な利用ができるように努めます。

2、感染者が発生又は疑われる場合は、感染が拡大しないように初期対応に注意する。 多種多様な感染症に対応できるように、マニュアル作成、資料配布、訓練を行います。

日常と違う体調変化に気づき、早期に対応する事で感染を防止したケースもありました。

感染症に関する事業継続計画を作成しています。

職員は正しい知識を身につける為に、机上訓練や動画研修を行い学びました。

3、医学博士、理学療法士、作業療法士が利用者1人1人に合わせた リハビリテーションを行うとともに、新しいリハビリ方法や機器の導入を検討します。

在宅での生活が維持できるように計画を作成し、リハビリを実施しています。

医師や担当介護支援専門員も含めて、リハビリについて意見交換を行い、

本人の希望に沿ったリハビリテーションを提供しています。

4、職員の指導・教育は、具体的で理解しやすい方法で行ないます。 見学会や研修等に参加し、参加者が他職員に伝える事で全体のレベルを上げる。

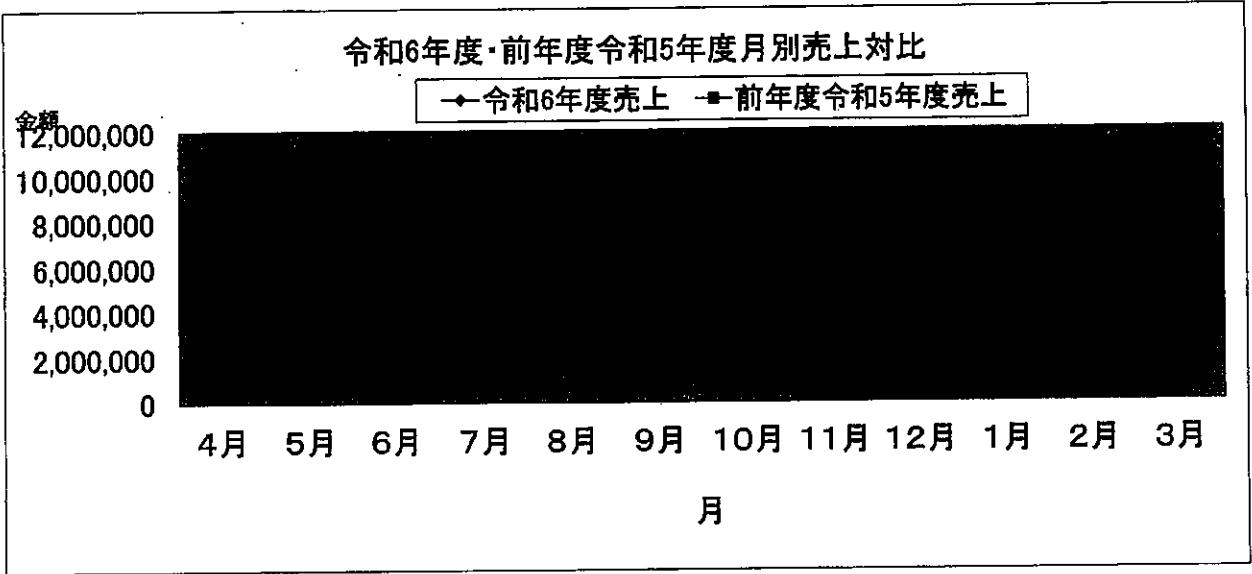
施設内研修を充実させて、一般職員が講師を務める事で、受講者とともに学び成長ができました。

安全運転研修においても、実際に発生した事故の内容や事故が発生する確率が高い場所を具体的に伝えています。

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ
通所リハビリテーション

月別延べ人数・売上など

月	利用延べ人数	稼働日数	稼働率	1日当りの人数	売 上	1日当りの売上	前年度売上	前年売上対比
4月	846 人	26 日	58.31 %	32.54 人	8,739,000 円	336,115 円	8,563,000 円	102.06 %
5月	862 人	26 日	59.42 %	33.15 人	8,786,000 円	337,923 円	9,639,000 円	91.15 %
6月	770 人	26 日	53.07 %	29.62 人	8,073,000 円	310,500 円	9,205,000 円	87.70 %
7月	841 人	23 日	65.53 %	36.57 人	8,724,000 円	379,304 円	8,830,000 円	98.80 %
8月	769 人	27 日	51.04 %	28.48 人	8,086,000 円	299,481 円	8,623,000 円	93.77 %
9月	752 人	26 日	51.83 %	28.92 人	8,041,000 円	309,269 円	8,891,000 円	90.44 %
10月	803 人	26 日	55.35 %	30.88 人	8,330,000 円	320,385 円	8,649,000 円	96.31 %
11月	769 人	26 日	53.01 %	29.58 人	7,911,000 円	304,269 円	8,970,000 円	88.19 %
12月	750 人	25 日	53.76 %	30.00 人	7,851,000 円	314,040 円	8,762,000 円	89.60 %
1月	722 人	24 日	53.91 %	30.08 人	7,558,000 円	314,917 円	7,987,000 円	94.63 %
2月	713 人	24 日	53.24 %	29.71 人	7,570,000 円	315,417 円	8,590,000 円	88.13 %
3月	744 人	26 日	51.28 %	28.62 人	7,671,000 円	295,038 円	8,753,000 円	87.64 %
合計	9,341 人	305 日	54.98 %	30.63 人	97,340,000 円	319,148 円	105,462,000 円	92.30 %



令和6年度

事業報告書

社会福祉法人 宝成会

加西シニアコミュニティ居宅介護支援事業所

令和6年度 加西シニアコミュニティ居宅介護支援事業所売上報告書

月別延べ人数・売上など

月	ケアプラン作成者	居宅介護支援費 請求者	介護予防支援費 請求者	売 上
4月	132 人	111 人	21 人	1,900,000 円
5月	134 人	113 人	21 人	1,931,000 円
6月	135 人	115 人	20 人	2,046,000 円
7月	138 人	115 人	23 人	2,041,000 円
8月	143 人	120 人	23 人	2,102,000 円
9月	145 人	119 人	26 人	2,071,000 円
10月	146 人	119 人	27 人	2,113,000 円
11月	143 人	115 人	28 人	2,063,000 円
12月	144 人	116 人	28 人	2,057,000 円
1月	147 人	117 人	30 人	2,070,000 円
2月	143 人	114 人	29 人	2,011,000 円
3月	142 人	109 人	33 人	1,940,000 円
合計	1,692 人	1,383 人	309 人	24,345,000 円

※居宅介護支援費請求者及び売上について、再請求＝当月売上に含める、返戻＝支払日に取消とする。

令和6年度 訪問リハビリテーション 事業報告

令和6年度事業計画課題について

- 1、サービス提供が可能な事業を増やし、要介護者や御家族のライフスタイルに合わせて、サービスを選択できるようにする。

選択肢が増えた事で「人が多い場所が苦手な方」や、「リハビリを頑張りたい方」へのサービス提供が可能になりました。

- 2、利用者と御家族のニーズに対応できるようにする。

2025年2月から2名の利用者が利用を開始しています。

「利用者が訪問リハビリテーションを楽しみにされている」と伺っており、継続したサービス提供を行っています。

- 3、利用者・御家族が笑顔で過ごして頂けるようにする。

訪問リハビリテーションを通じて、加西シニアコミュニティを知って頂き、自宅に居ながら可能な限り自立した生活を利用者が送れるよう、サポートしていきます。

利用者の体調変化に合わせたサービスを提案・提供します。